

週報 佐土原ロータリークラブ

会長: 東 真苗美 副会長: 佐々木 達郎 RI2730地区ガバナー: 西本幸則
幹事: 斎藤 直之 会計: 黒水 章雄 中部グループガバナー補佐: 長嶺 貴臣
事務局: 押川 有里 会報委員: 藤浪 淳志

例会場: コンベンションセンター

RIマッセージ
よいことのために
手を取りあおう

RI会長マッセージ: よいことのために手を取りあおう

2730地区マッセージ: 「居心地の良いクラブとは」

例会場住所: 宮崎市大字塩路浜山

例会場TEL: 0985-21-1133・FAX 0985-21-1144

事務局住所: 宮崎市神宮東2丁目6-26 TEL0985-72-7600 FAX0985-72-7600

第1750回例会 令和8年7月1日(水)

<今日のプログラム>

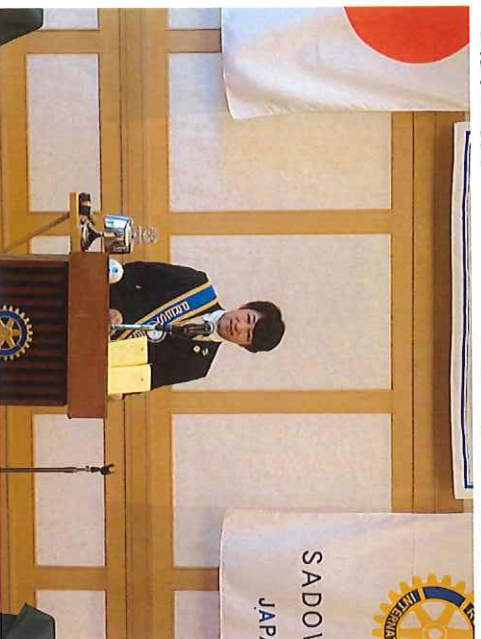
- 1.点 鐘 会長 東 真苗美 君
- 2.ロータリーソング 奉仕の理想 君
- 3.4つのテスト 本日の担当者より
- 4.会長の時間 会長 東 真苗美 君
- 5.幹事報告 幹事 佐々木 達郎 君
- 6.出席報告 本日の担当者

- 7.委員会報告 本日の担当者
8. HPBOX 報告 本日の担当者
9. 会員卓話 本日の担当者
- 11.次週例会案内 SAAより
- 12.点 鐘 会長 東 真苗美 君

第1748回例会記録 令和8年6月17日 (水)

参加人数: 24名
>会場>クリスタル

■会長の時間 会長 福嶋 城史 君



● 1年間の振り返りと感謝

- 会長就任からの1年間の振り返り、例会ごとの卓話のネタ作り之苦勞しつつも、多くのスタッフができました。
- 他クラブとの交流や研修を通じて「好奇心をパスポートに」「忙しい時に何ができるか」という気づきと学びを得た1年であったと感謝

● 近況報告 (ドローン資格への挑戦) を述べた。

- 仕事の幅を広げるため、ドローン2等資格 (有人地帯での目視外飛行等、街中で飛ばせる資格) の試験に挑戦。
- 3日間の厳しい実技講習と、カウントダウンに焦りながら臨んだ筆記試験を乗り越え、無事に合格を勝ち取ったことを報告。
- 7月には新たに宅地造成の講習とテストを控えており、引き続きチャレンジを続けていく。

■幹事報告 幹事 工藤 登紀子 君



● 交換留学生の受け入れについて

- 東欧 (ルーマニア側) から高校1年生の女子 (リディアアナさん、動物好き) が8月中旬 (お盆～20日頃) に宮崎へ到着予定。
- 大宮高校へ受入の挨拶を済ませた。ホストファミリーは、年末まで工藤幹事宅、1～3月は佐々木会員宅に決定。4～6月末の受入先について、引き続き協力を募集中。

● 実娘の留学手続き

- 7月にビザ申請と面接のため、両親で東京の領事館へ赴く予定。

● ガバナー補佐の仕組み変更

- 宮崎エリアと日南が合併し1グループとなり、エリアを北・南に分割。佐土原が所属する北エリアは4年後 (30～31年) にガバナー補佐

- 各種セミナー・フォーラム案内
 - 8月21日：ロータリー財団フォーラム (ジエニフアー・ジョーンズ管理委員長歓迎会・東京)
 - 7月26日：公共イメージ向上セミナー (Zoomオンライン、13:00～16:00)
 - 7月4日：新会員向けラーニングセミナー (ホテル宮崎志乃、10:00～16:00)

を輩出する輪番となる。

■出席報告

出席者数：23名 出席率：ほぼ100%

- 出席報告 (宇治橋会員)

◦ 会員数25名に対し、本日の出席率はほぼ100%を達成。



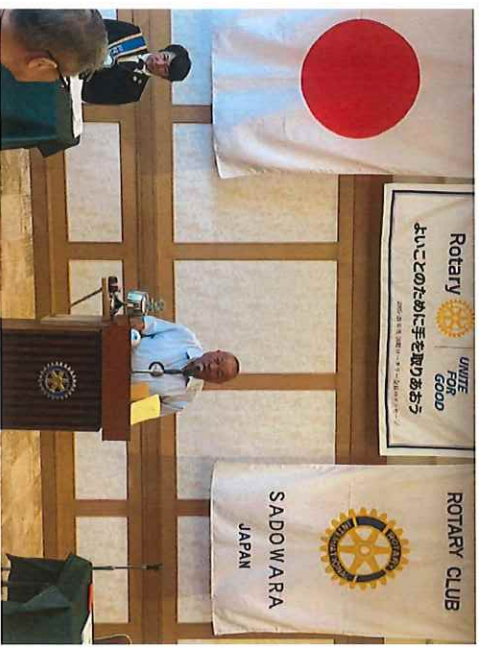
■HPBOX報告 小牧 義隆 君

- ハッピーボックス・会員近況 (小牧会員代読含む)

- 宇治橋会員：結婚記念日の祝い、および77歳 (喜寿) の誕生日を迎えたことへの感謝。
- 杉尾会員：娘の結婚祝いに対するクラブー同への感謝。



斉藤正弘会員：妻の葬儀に際し、参列・お参りをいただいたことへのお礼。



■委員会報告(クラブ運営) 吉田 康一郎 君

- 前回の11月5日 (会長誕生日) および本日、出席率100%例会を達成できたことへの感謝と、1年間の協力へのお礼。



■委員会報告(クラブ広報) 杉尾 一樹 君

- 1年間、週報の作成業務に特化して活動 (1回あたり約1.5時間、年間計15時間相当を費やした)。今後は週報業務の効率化を図り、SNSやインスタグラムの発信など本来の広報活動に注力できるよう年度へ提言。



■委員会報告(ロータリー財団) 小牧 義隆 君
 ○ 年間の財団寄付目標 (1人150ドル) への理解と協力を要請。ハッピーボックス等を通じた積極的な寄付を呼びかけた。



■委員会報告(会員増強) 永野 陽子 君
 ○ 目標27名に対し、退会・入会を経て現在は25名をキープ。実質的な維持達成として次年度へハバトンを繋ぐ。



■委員会報告(SAA) 東 真苗美 君
 ○ 秩序を保ちつつ親睦を深める例会運営ができた。1年間の司会進行への協力に対する感謝。



● 地域活動報告

○ 「みやっこタウン」実行委員を外れ、12月開催の「オオニベ釣り大会(小学校・中学校・商工会青年部コロナイベント)」の実行委員として準備を進めている旨の共有。

次期幹事挨拶 齋藤 直之 君
 ○ 次年度の幹事就任にあたり、クロー一回へのサポートを要請。



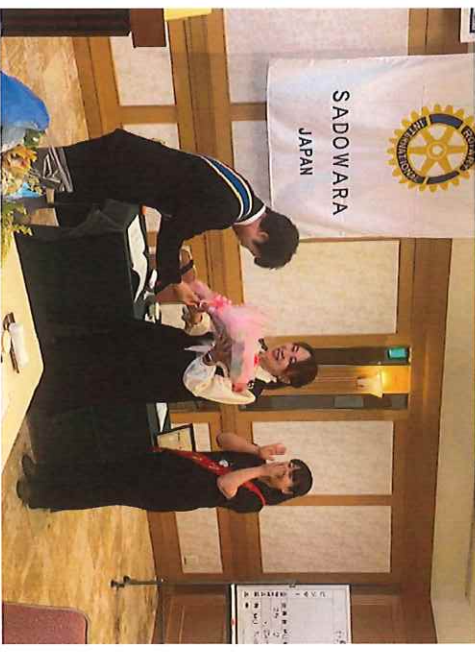
- 事業承継の報告 吉田 庸一郎 君
- 吉田オート商会」の第三者承継(41歳・元バス運転手の原さん)が決定したことを報告。
- 法人格(社名)を残したまま代表者変更の手続きを行う方向で進めており、金融機関への相談を含め、老後のゴールライフを楽しみながら見守っていく意向を語った。
- また、会員減少が続く他クラブに比べ、25～26名を維持している佐土原クラブの素晴らしいさを称え、次期会長(東会員・佐々木会員)へエールを送った。



閉会

- 福島会長から、1年間ともに歩んだ工藤幹事へ感謝の言葉と記念品（花束等）が贈呈され、拍手をもって今年度最後の会長の時間を締めくくった。

以上



第1749回例会記録 令和8年6月24日 (水)

参加人数：19名
＜会場＞たじま

